



Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

Rotary
District 2710

2024-25 ROTARY
INTERNATIONAL District 2710

vol.01

2024.7

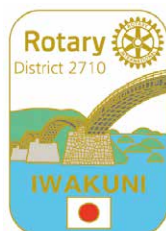
Contents

ガバナーメッセージ／略歴／今月の表紙 …… 2-3	公式訪問予定表 7月～12月 …… 11
RI会長メッセージ …… 4	主要日程 7月～12月 …… 12
地区ラーニングファシリテーター挨拶 …… 5	ガバナー補佐紹介 …… 13
直前ガバナー挨拶／地区代表幹事挨拶 …… 6	ローターアクト代表挨拶 …… 14
前年度役員への謝辞 …… 7	ロータリー青少年交換 長期派遣学生募集要項 …… 15
2024-25年度 組織図 …… 8-9	地区大会予告広告 …… 16
地区負担金明細表／地区関係資金 収支予算書 …… 10	

ガバナー
信条

「変革に取り組もう」

行動しよう 未来のために。



今月の特別月間

母子の健康月間



ご挨拶

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度ガバナー 上田 文雄

2024年7月1日から、国際ロータリー第2710地区のガバナーを務めさせていただきます上田文雄です。私は岩国ロータリークラブの所属ですが、岩国RCからは43年前に品川資さんがガバナーになられて以来二人目になります。

地区の運営も2020年から2023年4月までコロナ禍により、活動が制限されてきましたが、2023-24年度からはほぼ正常な運営ができるようになってきました。このため、様々な活動が再開されました。RLIの様に新しい形でパワーアップして再開されたものもありますが、対外的活動等、多くの活動でコロナ禍以前の状態まで回復していません。コロナ禍で減少した会員数については、増加傾向ですがまだ回復途中です。今年度は、ぜひコロナ禍以前より、元気なクラブ・地区になることを目指したいと思います。

RIでも、会員減少対策が最重要課題の一つになっています。アメリカをはじめ日本を含めた先進国で、会員の減少が顕著になっています。このため、特に大きく会員が減少しているオセアニアやイギリスの一部の地区で、実験的な取り組みが行われており、数年後には、RI全体でも地区の管理の仕方や、運営方法が変わる可能性があります。

RI会長テーマ

アーチックRI会長は2024年1月の国際協議会において、2024-25年度のテーマとして“Magic of Rotary”（ロ

ータリーのマジック）を掲げられました。重要課題として、行動計画に基づき、平和構築のため分断を癒す、会員拡大のためのクラブ文化の見直し、ポリオの根絶を上げられました。そして一人一人のロータリアンが奉仕活動、会員拡大、財団への寄付などを通じた貢献等に取り組む中で、ロータリーのマジックを起こして世界でより良い変化をもたらすことを希望されました。特に、ご自身の国際奉仕活動の中で、奉仕した相手の人生が変わることを知ること、ご自身の人生も変わったと話されました。また、クラブ文化の見直しについては、入会3年以内に退会する会員が多いことを指摘され、クラブの活動を見直し、より魅力的なクラブにすることを求められました。その一つの手段としてDEI（Diversity, Equity, Inclusion）（多様性、公平さ、インクルージョン）の重要性を強調されました。

ガバナー信条と重点課題

私のガバナー信条は「行動しよう、未来のために。～変革に取り組もう～」としました。そして重要課題として、「クラブ文化の見直し」と「奉仕活動の推進」を掲げました。当地区でも、コロナ禍で会員が大きく減少しました。また、人口の減少等により、会員候補者を見つけるのが難しくなり、クラブの存続が危うくなっているクラブもあります。クラブの新設時の最低人数は20名ですが、当地区の72クラブの中で20名以下のクラブが12クラブあります（2024年3月

今月の表紙

錦帯橋は国指定の名勝であり、日本を代表する5連の反り橋構造による木造橋です。延宝元（1673）年、岩国3代藩主の吉川広嘉（きっかわひろよし）により創建され、昭和25（1950）年9月の台風29号（キジア台風）などによる洪水で流失しますが、市民の強い要望で再建されました。平成14（2002）年からは、劣化した木造部分を架け替える「平成の架け替え事業」も行われ、春は桜、夏は鵜飼い、秋は城山の自然林の紅葉、冬は雪化粧と、四季折々の色彩豊かな景観が楽しめます。



度)。一方、例会時の席が固定的になり新会員との交流がない、奉仕活動に参加する機会がない、ロータリーについて教えてもらっていないのでよく分からない、交流する時間が少ないなどの不満があるクラブも多いです。また、日本のロータリアンの典型は、高齢の男性経営者ですが、それとは異なる、30代等の若い人、女性、経営者以外（サラリーマン、退職者、主婦等）にとっても居心地の良いクラブにするためにも、会員の希望の調査や退会理由を確認して、クラブ文化の見直しをしてほしいと思います。また、会員増強の障害として、高い年会費、昼の例会時間があります。このため、家族会員やWEB会員など年会費の安い会員種類を作ることや、夜間例会食事なしで年会費10万円以下の衛星クラブ等の新クラブをつくることも検討してください。

クラブをより元気でだれにとっても居心地の良い魅力的なクラブにしていくためには知識も必要です。そのために、My Rotaryのラーニングセンターを利用してください。楽しく学べるように工夫されているので、会長・幹事はもちろんのこと、各委員長は関連するコースの受講完了を目指してほしいと思います。また、新会員を含め、全員がロータリーの基礎知識などを学んでほしいと思います。ベテラン会員でも案外知らないことが多いですよ。

ロータリークラブの基本は、親睦と奉仕ですが、親睦に偏っているクラブも見受けられます。また、奉仕活動に携われる会員に限られ、奉仕活動に参加することにより得られる気づきによる自己の成長の機会や社会貢献の機会がもてないことに対する不満を持っている会員もいます。是非、例会などで、奉仕活動への取り組みについて、取り上げてほしいと思います。特に、7つの重点分野のうち、環境は学校教育でも取り上げられ、会社でも社会貢献として取り組むことが求められています。家庭でも、会社でも、ロータリーとしても職業奉仕・社会奉仕として、取り組めるテーマなので、ぜひ環境分野への取り組みを検討して、多くの人が奉仕活動に取り組むきっかけを作ってください。

皆さんの力を合わせて、より元気でより魅力的なクラブにしていきたいと思います。

2024-25年度ガバナー 略歴

氏 名／上田 文雄(うへだ ふみお)

所属クラブ／岩国ロータリークラブ

生 年 月 日／1953年8月21日

職 業 分 類／鉄工業(産業機械製造)

学 歴

1977年 3月 東京大学工学部工業化学科卒業

職 歴

1977年 4月 帝人㈱入社

1985年 4月 旭興産(株)入社

2008年 3月 旭興産(株)代表取締役社長就任

2020年 2月 アラインテック㈱代表取締役
社長就任(社名変更のため)

主 な 公 職

2006年2月～現在 日本政策金融公庫下関支店の会幹事

2015年3月～現在 岩国商工会議所常議員

2012年4月～
2022年3月 公正取引委員会下請取引等改善協力委員

2013年7月～
2019年6月 (独法)山口県産業技術センター評価委員

ロータリー歴

1994年3月 3日 岩国ロータリークラブ入会

1999年6月30日 岩国ロータリークラブ退会
(旭興産㈱前社長が岩国市長を退任し岩国RCに復帰するため交代)

2007年7月 5日 岩国ロータリークラブ再入会

2013-14年度 岩国ロータリークラブ幹事

2016-17年度 岩国ロータリークラブ会長

2021-22年度 RI第2710地区グループ5ガバナー補佐

ベネファクター

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(6回)

第3回米山功労者マルチプル

2021-22 年度 地区功労賞(ガバナー補佐)



2024-25年度RI会長テーマ

The Magic of Rotary (ロータリーのマジック)

マクマリーRC (米国ペンシルベニア州)

2024-25年度国際ロータリー会長 ステファニー・A・アーチック

「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです。」とアーチックRI会長エレクトは2024-25年度会長テーマ「ロータリーのマジック」について呼びかけました。アーチック会長は、ドミニカ共和国での浄水器設置活動をしていた時に、汚水が浄水器に入り透明な水が出てくるところを見ていた少年に「もう一度魔法を見せて」と言われました。少年は安全な水が簡単に入手できれば自分たちの人生が変わる事を知っていました。私が少しでもその力になったことを知ったことで私の人生も変わったと述べられました。

アーチック会長はポリオ根絶のために全力を尽くすよう次期ガバナーに求めました。ポリオ根絶活動を支援する最善の方法は認識向上と資金調達です。ポリオ根絶への支援を呼び掛けてください。ポリオは今も私たちの最優先事項です。

ロータリーの行動計画からマジックが始まります。分断された世界を癒すにはそのマジックが必要です。私たちがベストを尽くすためには、私たちの組織に変更を加える必要があるかもしれません。行動計画は地区内のクラブでの体験をより良くするものです。地区内のクラブが活発に活動していない、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時期に来ているのかもしれませんが。クラブをより良くするために何ができるか尋ねてみてください。また、まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地元のリーダーと話すことを検討してください。

地元のクラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。また、心からクラブへの帰属意識を持っていない会員がいるかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎え入れることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても。

また、アーチック会長は、平和構築が私の最優先課題の一つだとして行動喚起を呼びかけました。そのプログラムの一つの、ロータリー平和フェロシップではロータリー平和センターを卒業した1800人以上の平和フェローがより良い世界を築くため活動しています。そして2025年にイスタンブールに新たな平和センターが設置されます。これを記念して「分断された世界を癒す」をテーマにロータリー平和会議が行われます。それまでの間、会員の皆さんも平和の推進のために多くのことができます。その手段の一つとして「四つのテスト」があります。四つのテストを実践していけば世界はより良くなるでしょう。

「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましょう。

2024年国際協議会テーマ講演より
上田ガバナー抜粋



地区ラーニングファシリテーター挨拶

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度地区ラーニングファシリテーター 脇 正 典

今年度から地区研修リーダーから地区ラーニングファシリテーターと名称が変わりました。RIの方針で変更された訳ですが、RIの指示を伝え聞くという受け身の研修ではなく、共に議論し合い、納得して活動して欲しいということです。

同様に各クラブにおいても十分話し合って方針を決め活動しようということです。とは言いながら私はクラブの情報委員会の委員長として、早速『概況報告書』の原稿を提出せざるを得ませんでしたので、各委員に書類で承認していただくという形で出しました。しかも昨年の資料の丸写しでした。とりあえずという方が多いと思います。公式訪問が早いクラブは日程的に間に合わないため昨年通りになることが多いと思います。地区では地区委員の3年制があり、引き継ぎが上手く行えますので、比較的スムーズに移行できますし、議論する時間的余裕もあります。さらにロータリー財団委員会や米山奨学委員会、インターアクト委員会は5年制と専門化が図られています。青少年交換委員会も海外との交渉が必要なことから3年前から任期の延長をいたしました。

ロータリーは単年制が原則です。それでこそロータリーです。毎年順番に役割を担うという発足時の方針です。RIは近年変革を唱え、ガバナーも会長も複数年という案が出ています。何回も会長になるというクラブは別にして、1年間だから頑張っただけでクラブ会長を務めるというのが大方の思いだと思います。

クラブの活動方針も会長の意向に沿って毎年変わるというのではなく、3年ぐらいたったという目途から、戦略委員会の必要性が出てきました。昨年度地区戦略委員会で各クラブの戦略委員会の設置状況を確認しました。大半

のクラブで設置されていましたが、機能していないクラブが多く見られました。

各クラブの戦略委員会での問題意識の多くは会員減少にどう対応するかということでした。会員の維持・増強があってこそ活動が行えます。どんな活動をするかの前に会員の獲得が目指されています。会員増強は喫緊の課題です。しかし、何のためにロータリークラブはあるのか、何故ロータリークラブに入っているのかという根源的な問題を避けて通れません。しっかり自分自身で考え、クラブで話し合っていくことが重要です。それでこそラーニングです。その上で地域や世界で何が求められているかを把握し、その解決のために活動することが目標になると思います。

各クラブには地区のRLIに出られた方がいると思います。RLI方式で各クラブにおいてラーニングの場を持つことが適切です。

私の役割はそういう機運を地区内に醸成することファシリテートすることだと思います。今年度の各クラブが話し合いの場を設けられ、各人が腑に落ちてしっかり活動されることを期待いたします。



直前ガバナー挨拶

国際ロータリー第2710地区 2023-24年度 ガバナー 井内 康輝

上田文雄ガバナーが新たな年度をスタートされるにあたり、お祝いを申し上げるとともに、激励のエールを送りたいと存じます。

3年間のコロナ禍でのロータリー行事の自粛の期間をへて、2023-24年度はこれまで地区内で行われてきた行事を復興させ、今後に繋げることを使命と考えました。地区内全72クラブへの公式訪問、記念ゴルフ大会を含めた3日間の地区大会、10グループでのインターシティミーティング、2泊3日間の江田島でのRYLA、韓国3690地区との交流事業(地区大会への相互訪問とインターアクトクラブ高校生9名ずつのホームステイを含めた相互訪問)、青

少年交換学生の派遣(4名)と受入れ(3名)、ロータリー財団奨学生派遣(2名)など、数々の活動が行われました。また、各クラブでも様々な特徴ある奉仕活動を行っていただきました。これらは各クラブのご努力に加え、地区の各委員会のメンバーと私の出身クラブである広島南ロータリークラブのメンバーの皆様のご協力、ご支援の賜物と考えております。

新年度では、各クラブの今後益々の発展を期して、国際ロータリーの掲げる指針にもとづく奉仕活動の活発化をめざさなければなりません。ロータリーの未来のために、これらからも微力ながら尽力したいと考えております。



地区代表幹事挨拶

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度 代表幹事 伊藤 進吾

凡そ2年前 2024-25年度の代表幹事を拝命以来、各地パストガバナー訪問、地区チーム編成、PETS&地区チーム研修セミナー、ガバナーエレクトを囲む会(全11回)、そして地区研修・協議会等を終え、愈々7月1日からは各クラブ公式訪問がスタートします。この間、素晴らしい人との出会い、貴重な体験を数多くさせていただいていることに感謝しております。

しかし、私の役目は黒子であり、ガバナーの活動が円滑に行われるよう地区チームの取り纏めをすることだと認識していましたので、このようにお役目が多いことは些か想定外でした。歴代代表幹事が、これまで立派に任務を遂行されてこられたことに驚くとともに、私自身の認識を改めねば

なりませんでした。

幸いなことに、地区チームは、副代表幹事・会計長・事務局長・各委員長を、新進気鋭の岩国ロータリークラブ若手会員で編成することが出来ました。そしてグループ5内の各クラブからも経験豊富な方に委員長として出向していただいていることに意を強くしております。そして何より、地区事務局員3名が地区運営に欠かせない存在であることを痛感いたしました。

地区内クラブの皆さまのご協力をいただいてこそ、地区チームの運営が可能です。お気づきがございましたら、忌憚なくお伝えくださいますようお願い申しあげご挨拶いたします。



井内康輝直前ガバナー及び 前年度地区役員の皆さまへの謝辞

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度 ガバナー 上田 文雄

井内康輝直前ガバナー及び伊藤學人地区代表幹事をはじめとする地区役員の皆様、並びに地区を支えてこられた広島南RCのメンバーの皆様におかれましては、1年間の御尽力誠にありがとうございました。コロナ禍も2023年5月の感染症指定5類移行により、やっと通常の活動を行うことができるようになりました。2020年から3年以上止まっていた当地区の各種活動の再開、及び活動内容の見直しによる充実にご尽力いただき、大変ありがとうございました。

井内康輝直前ガバナーは、マッキナリーRI会長のテーマ“Create hope in the world”(世界に希望を生み出そう)のもとに、ガバナー信条として「平和の種をまこう!!〜ロータリアンにできること〜」を掲げられ地区をリードされました。2023年5月のG7広島サミット開催に合わせて、2023-24年度地区大会の記念事業として、広島平和資料館芳名録のG7首脳自署メッセージを顕彰碑として、広島市の「平和の丘」比治山公園内に設置されました。11月の地区大会はRI会長代理として、杉岡芳樹バスターガバナーを迎えられて開催され、会長幹事会の基調講演は、広島平和資料館館長の滝川卓男様の「被爆の実相と広島の歩み」、本会議では、国連事務次官軍縮担当上級代表の中満泉様の「平和への課題」と題するビデオメッセージ、記念講演は国連ユニタールヒロシマ事務所所長の三上知佐様の「私たちが望む未来のため」でした。また、各グループのIMでも平和に関連した取り組みが行われるなど、まさに多くの平和の種をまかれました。また、コロナ禍で中断していた、RLI(ロータリーリーダーシップインスティテュート)を単に再開するだけでなく、ファシリテーターとしての素質のある人材にお願いし、それも複数年制とすることで、安定して効果的な仕組みを作り上げられました。更に、地区大会においても午前中に「青少年とロータリアンの時

間」を企画されるなど、地区の青少年奉仕活動の活発化に取り組まれました。また、コロナ禍で中断していた、国際ロータリー第3690地区(韓国)との交流の再開に尽力され、姉妹地区としての協定を見直し、従来の課題を改善しながら、まずは9人と少ない人数からのインターアクトの相互訪問の交流再開を果たされました。

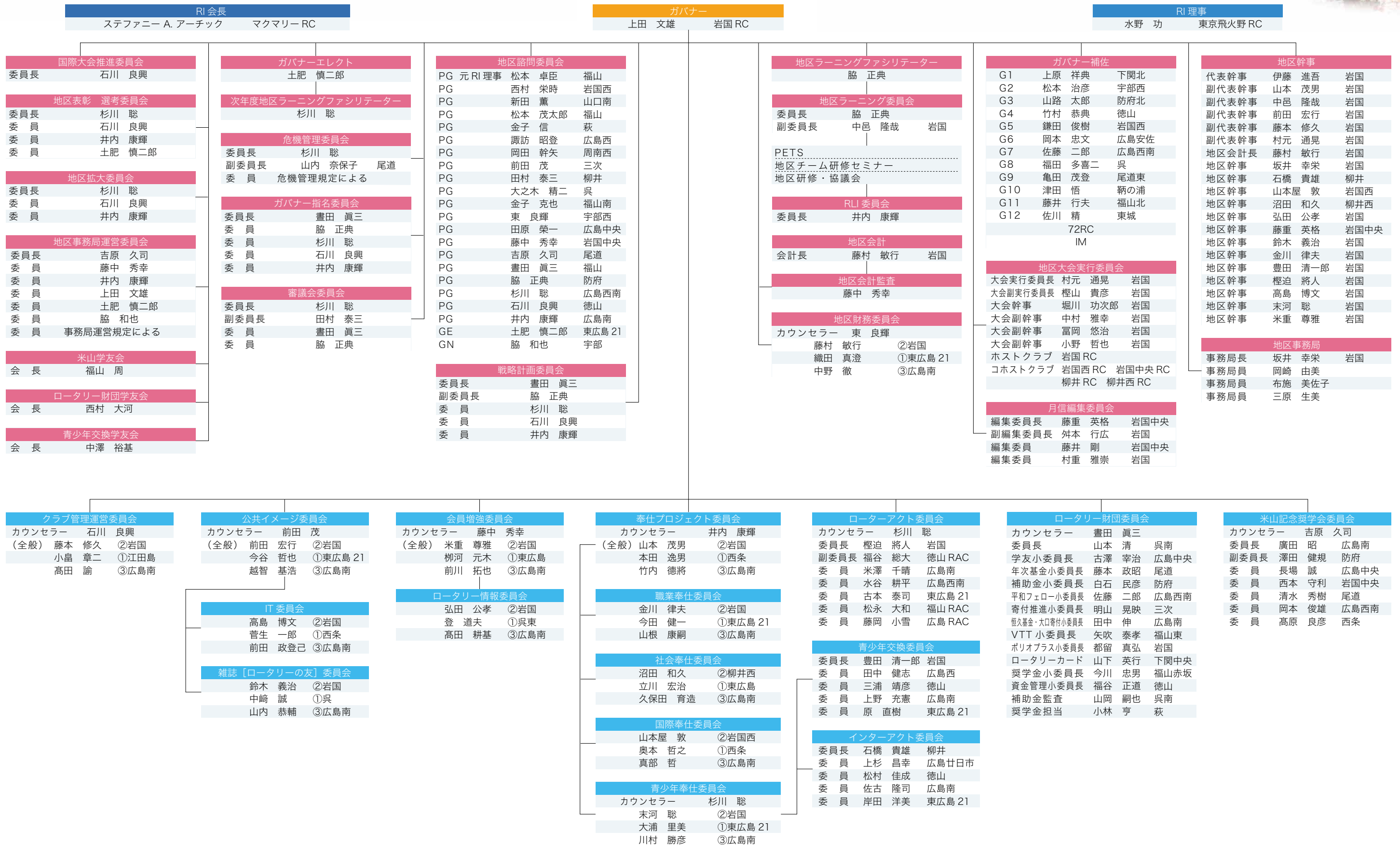
このようにコロナ禍前の各種事業の課題を改善しながら、各種事業を再開されましたことは非常に素晴らしいことだと思います。この1年間で非常に多くの実績を残されましたことにあらためて感謝を申し上げます。この実績をさらに発展させて、より良い地区にしていくために、新たな年度の活動に取り組みたいと思います。

大変ありがとうございました。





国際ロータリー第2710地区 2024-25年度 組織図



国際ロータリー第2710地区 2024-25年度

地区負担金 明細表(案)

	年 間(一人当たり)	上半期	下半期
(1) 地区関係負担金			
地区運営関係費	10,000 円	5,000 円	5,000 円
研修関係費	4,400 円	2,200 円	2,200 円
各種委員会奉仕活動費	5,000 円	2,500 円	2,500 円
地区大会分担金	6,300 円	6,300 円	
(2) ロータリー関係負担金			
ガバナー会運営協力金	200 円	100 円	100 円
ロータリー文庫運営協力金	200 円	100 円	100 円
RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)維持協力協力金	200 円	100 円	100 円
合 計	26,300 円	16,300 円	10,000 円

【注】

地区運営関係費、研修関係費、各種委員会奉仕活動費、ガバナー会運営協力金、ロータリー文庫運営協力金、RIJYEM維持協力協力金については、上半期は7月1日現在の会員数、下半期は1月1日現在の会員数により計算する。地区大会分担金については7月1日現在の会員数により計算する。

地区関係資金 収支予算書(案)

【収入の部】

科 目	金 額
(1) 地区関係負担金	
地区運営関係費	30,000,000 円
研修関係費	13,200,000 円
各種委員会奉仕活動費	15,000,000 円
地区大会分担金	18,900,000 円
RI 補助金	1,400,000 円
小 計 ①	78,500,000 円
(2) ロータリー関係負担金	
ガバナー会運営協力金	600,000 円
ロータリー文庫運営協力金	600,000 円
RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)維持協力協力金	600,000 円
小 計 ②	1,800,000 円
合 計(①+②)	80,300,000 円

【支出の部】

科 目	金 額
(1) 地区関係負担金	
地区運営関係費	31,400,000 円
研修関係費	13,200,000 円
各種委員会奉仕活動費	15,000,000 円
地区大会分担金	18,900,000 円
小 計 ①	78,500,000 円
(2) ロータリー関係負担金	
ガバナー会運営協力金	600,000 円
ロータリー文庫運営協力金	600,000 円
RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)維持協力協力金	600,000 円
小 計 ②	1,800,000 円
合 計(①+②)	80,300,000 円

会員数：3,000 人で試算

2024-25 ROTARY INTERNATIONAL District 2710
Governor's Monthly Letter



2024-25年度

月別公式訪問予定表

7月 July

	グループ	クラブ名	
18 (木)	4	徳山	合同
	4	周南西	
19 (金)	7	広島南	
22 (月)	10	福山	
	10	福山丸之内	
23 (火)	11	福山赤坂	
24 (水)	5	岩国中央	
25 (木)	8	呉	
26 (金)	7	広島城南	
30 (火)	6	広島	

8月 August

	グループ	クラブ名	
1 (木)	11	福山南	
2 (金)	5	岩国西	
5 (月)	3	防府	
	3	防府北	
6 (火)	1	長門	
7 (水)	12	東城	
8 (木)	12	三次	
9 (金)	1	下関中央	
20 (火)	5	柳井	合同
	5	柳井西	
22 (木)	2	萩	
26 (月)	7	広島中央	
27 (火)	8	東広島	
	8	東広島 21	
28 (水)	6	広島陵北	

9月 September

	グループ	クラブ名	
2 (月)	1	下関	
3 (火)	7	広島西南	合同
	7	広島廿日市	
4 (水)	8	呉東	
5 (木)	7	広島西	
9 (月)	10	府中	合同
	10	鞆の浦	
10 (火)	9	三原	
11 (水)	4	徳山東	
12 (木)	2	宇部	合同
	2	宇部東	
17 (火)	6	広島安芸	
19 (木)	1	下関東	
24 (火)	2	萩東	
25 (水)	3	山口	
30 (月)	11	松永	

10月 October

	グループ	クラブ名	
1 (火)	1	下関北	
3 (木)	3	防府南	
7 (月)	7	広島東南	
8 (火)	8	呉南	合同
	8	江田島	
9 (水)	2	小野田	
10 (木)	9	因島	
15 (火)	12	吉舎	
16 (水)	10	福山東	
	10	福山 REC2710	
17 (木)	6	広島北	
21 (月)	12	三次中央	
22 (火)	9	尾道	合同
	9	尾道東	
29 (火)	3	山口県央	
31 (木)	8	西条	

11月 November

	グループ	クラブ名	
5 (火)	2	美祢	
6 (水)	1	下関西	
7 (木)	6	広島安佐	
11 (月)	4	光	
	4	徳山セントラル	
12 (火)	12	庄原	
13 (水)	6	広島東	
14 (木)	9	竹原	
15 (金)	11	福山北	合同
	11	福山西	
19 (火)	2	宇部西	
20 (水)	9	広島空港	
21 (木)	3	山口南	
26 (火)	6	大竹	
28 (木)	5	岩国	

国際ロータリー第2710地区

主要日程 (2024年7月～12月)

日 程	開催行事	場 所
7/1(月)	第1回ガバナー会議 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	東京プリンスホテル
7/7(日)	第13回全国青少年交換委員長会議 RI第3地域戦略計画推進セミナー RA第1回地区協議会	東京プリンスホテル 神戸ポートピアホテル 徳山駅前賑わい交流施設
7/11(木)	第1回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
7/21(日)	第1回青少年交換委員会 受入カウンセラー・ホストファミリーオリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
7/27(土)	IA地区大会 7/28(日)まで	福山ニューキャッスルホテル
8/4(日)	第7回RA合同会議	AP日本橋
8/7(水)	米山学校説明会	ホテルグランヴィア広島
8/23(金)	RIJYEM第8回社員総会	AP日本橋+Zoom
9/1(日)	第2回青少年交換委員会 受入学生、帰国学生オリエンテーション、歓迎懇親会	ホテルグランヴィア広島
9/2(月)	第1回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)土肥年度 9/3(火)まで	パシフィコ横浜 会議センター
9/4(水)	2025-26年度の地区ラーニングファシリテーターのためのセミナー 土肥年度	パシフィコ横浜 会議センター
9/8(日)	第3回全国RYLA委員長会議	AP八重洲+Zoom
9/26(木)	第2回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
10/5(土)	第1回ガバナー補佐会議 土肥年度	ホテルグランヴィア広島
10/6(日)	第13回危機管理委員長会議	AP日本橋
10/20(日)	第3回青少年交換委員会、派遣学生選考会	ホテルグランヴィア広島
10/25(金)	地区大会 記念ゴルフ大会 上田年度	和木ゴルフ倶楽部
10/26(土)	地区大会 1日目 上田年度	岩国国際観光ホテル
10/27(日)	地区大会 2日目 上田年度	本会議:シンフォニア岩国 懇親会:岩国国際観光ホテル
11/9(土)	米山カウンセラー研修会 米山面接官オリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
11/10(日)	福山東RC 創立40周年記念式典	福山ニューキャッスルホテル
11/16(土)	2025-26年度 地区委員長会議	ホテルグランヴィア広島
12/1(日)	第14回全国青少年交換委員長会議 第2回ガバナー補佐会議 土肥年度	AP日本橋+Zoom ホテルグランヴィア広島
12/8(日)	第4回ガバナー補佐会議 上田年度	ホテルグランヴィア広島
12/12(木)	ロータリー財団地域セミナー	パシフィコ横浜、横浜ロイヤルパークホテル他
12/13(金)	第2回ガバナー会議 第2回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)土肥年度 ガバナーノミニー研修セミナー(GNTS) 脇年度 メジャードナー午餐会 ロータリー日本財団 理事会 RI理事諮問委員会 RI会長ご夫妻・TRF管理委員長歓迎晩餐会	パシフィコ横浜 横浜ロイヤルパークホテル他
12/14(土)	第53回ロータリー研究会 12/15(日)まで	パシフィコ横浜、横浜ロイヤルパークホテル他
12/19(木)	第3回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
12/22(日)	第4回青少年交換委員会 第1回派遣学生オリエンテーション、クリスマス会	ホテルグランヴィア広島

2024-25 ROTARY INTERNATIONAL District 2710
Governor's Monthly Letter



2024-25年度

ガバナー補佐

グループ
Group 1
下関北
RC
うえ はら よし のり
上原 祥典

グループ
Group 2
宇部西
RC
まつ もと はる ひこ
松本 治彦

グループ
Group 3
防府北
RC
やま じ た ろう
山路 太郎

グループ
Group 4
徳山RC
たけ むら やす のり
竹村 恭典

グループ
Group 5
岩国西
RC
かま た とし き
鎌田 俊樹

グループ
Group 6
広島安佐
RC
おか もと ただ ふみ
岡本 忠文

グループ
Group 7
広島西南
RC
さ とう じ ろう
佐藤 二郎

グループ
Group 8
呉RC
ふく だ た き じ
福田 多喜二

グループ
Group 9
尾道東
RC
かめ だ しげ と
亀田 茂登

グループ
Group 10
鞆の浦
RC
つ だ さとる
津田 悟

グループ
Group 11
福山北
RC
ふじ い ゆき お
藤井 行夫

グループ
Group 12
東城RC
さ がわ たくみ
佐川 精



ローターアクト代表挨拶

国際ロータリー第2710地区ローターアクト代表 福谷 総大

2024年7月1日より、国際ロータリー第2710地区ローターアクト代表を拝命いたしました、福谷総大(ふくや そうた)と申します。今年度のガバナー月信では初の試みで、ローターアクト(以下、RA)のページを組んでいただくこととなりました。ロータリアンの皆様に、RAについてご紹介させていただければと存じます。何卒よろしくお願い致します。

ローターアクトクラブ(以下、RAC)は、18歳以上の青年男女のための、ロータリークラブが提唱する奉仕クラブです。第2710地区には、

- ・広島RAC(提唱RC:広島)
- ・徳山RAC(提唱RC:徳山)
- ・福山RAC(提唱RC:福山)
- ・広島中央RAC(提唱RC:福山)
- ・広島大学RAC(提唱RC:東広島21)
- ・下関RAC(提唱RC:下関)※休会中

の6つのクラブがございます。月に2回例会を行い、異業種交流を楽しみ、リーダーシップ等の将来に必要なスキルを学んでいます。

地区ターゲット「アクトイキタイ」

2020年から始まった新型コロナウイルス蔓延の影響で、活動は蔓延に伴って縮小していき、宇部RACの終結、下関RACの休止、そして各クラブのベテラン会員の卒会等、ままならないことが起こりました。

しかしながらコロナウイルスもその鳴りを潜め、新規に加入したローターアクター達が協力しながら、元に戻ろうとしています。その様子を見て、自分が代表になったら何をすべきなのかを考え続け、歴代のRA代表、アクターが作り上げたこの組織を、コロナ以前の状態に戻すのが、私の使命なのではないかと思うようになりました。

そして、「ローターアクトに行きたい」という気持ちが、ローターアクトを続けていく、そしてクラブ、地区が活発になる原動力となるのではないかという結論に至りました。

アクターの皆さんは通常の多忙な業務を行う傍ら、例会等に参加されています。それでも、アクターの胸の中にローターアクトに行きたい、「アクトイキタイ」という思いが少しでもあるような、そんな1年にして参ろうと思います。





国際ロータリー第2710地区
2025-26年度

交換留学生 募集!



一年間の海外留学を通じて国際理解と世界観を深めていく、高校生の交換留学プログラムです。
心身ともに健全で、ロータリーの国際親善大使としてふさわしい青少年を募集します。



留学先

アメリカ、フランス、カナダ、北半球の国々

※希望に沿うように努力いたしますが、最終的にはロータリークラブで決定します。

募集人数

4～5名

費用負担

往復航空正規運賃及び渡航手続き、保険料、出発前研修費用等の諸費用は自己負担ですが、滞在費や学費は派遣先地区またはロータリークラブおよび学校が負担します。

申込方法

当プログラムへの応募にはロータリークラブの推薦が必要です。必要書類①青少年交換派遣申込書 ②高等学校長推薦状 ③その他要請のあった書類を揃え、最寄りのロータリークラブに応募したい旨をご連絡ください。ロータリークラブが見つからない場合は国際ロータリー第2710地区青少年交換委員会まで必要書類を準備のうえ、2024年6月28日(金)までに、ご相談ください。

応募締切

推薦ロータリークラブを経由し**2024年8月30日(金)必着**で、国際ロータリー第2710地区事務局へ応募していただきます。

選考方法

書類選考、面接(本人及び保護者)を行います。
※2024年10月20日(日)を予定

合否発表

面接終了後、推薦ロータリークラブより通知します。

※合格の場合、出発までに数回の研修会に参加していただきます。
※緊急事態(災害や疾病拡大等)により、実施中止もしくは留学途中での早期帰国になることがありますのでご了承ください。

留学期間

2025年8月から約11ヶ月

※留学先のロータリークラブのご家族またはクラブに選ばれたご家族が、あなたのホストファミリーとなって留学生生活を支援してくれます。原則として、3ヶ月～6ヶ月ごとに異なる家族の一員となって、高校に通学したり、ロータリークラブの行事に参加してもらいます。

応募資格

以下の資格と条件を満たしている方が対象です。

- ①国際ロータリー第2710地区(広島県・山口県)内に居住、且つその地区の高校に在学し、2007年4月2日から2009年4月1日に生まれた心身ともに健康な者。
- ②保護者の承認があり、且つ通学する学校長及び区域のロータリークラブ会長の推薦が得られる者。
- ③学業の成績が一定水準以上の者で、海外生活に積極的に参加する意欲のある者。
- ④派遣時に英検2級相当以上の語学力が望まれる為、応募資格は英検準2級以上(高2)または英検バンドGP2-1(高1)の者。

詳細は地区ホームページをご確認ください

ロータリークラブ一覧、
地区青少年交換委員会(地区事務局)
連絡先はこちら



募集要項、
申請書類はこちら



2024-25年度 国際ロータリー第2710地区

地区大会in岩国

2024.10/25[金]・26[土]・27[日]

行動しよう
未来のために。

地区大会
前日

10/25[金]

■和木ゴルフ倶楽部

◎記念ゴルフ大会

地区大会
1日目

10/26[土]

■岩国国際観光ホテル

◎大会委員会 ◎会長・幹事会

◎基調講演：江守正多氏 東京大学未来ビジョン研究センター教授

【プロフィール】東京大学大学院総合文化研究科博士課程で博士号を取得後、国立環境研究所にて地球温暖化の研究に従事。若い人にも地球温暖化について理解してもらえるようにわかりやすいYouTubeを数多く配信。また「異常気象と人類の選択」など多数の書籍も出版。

◎RI会長代理歓迎晩餐会

地区大会
2日目

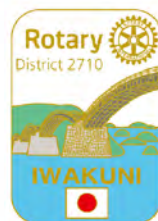
10/27[日]

■大会／シンフォニア岩国
■懇親会／岩国国際観光ホテル

◎本会議

◎記念講演：吉藤オリィ氏 (株)オリィ研究所 所長

【プロフィール】高校時代に電動車椅子の新機構の発明を行い、国内最大の科学コンテストJSECにて文部科学大臣賞、世界最大の科学コンテストIntel ISEFにてGrand Award 3rdを受賞、その際に寄せられた相談と自身の療養経験から「孤独の解消」を研究テーマとする。



国際ロータリー第2710地区
2024-25年度ガバナー

上田文雄

ホストクラブ

岩国ロータリークラブ

[コ・ホストクラブ]

■岩国西ロータリークラブ ■岩国中央ロータリークラブ
■柳井ロータリークラブ ■柳井西ロータリークラブ

